昭和拾年

# 小作爭議調査表

No. 44

（月報番號第二七號）

（昭和十年四月分）

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 場所 | 筑紫郡山家村大字松原 |
| 關係人員 | 地主 神崎岩次郎<br>小作人 満生浦太郎 |
| 地主關係團体 | ナシ |
| 原因 | 大正十三年以来小作米四俵一斗五升にて耕作し来りたるが地主は昭和六年満期退営したる為自作の必要を感じ土地返還を要求したるも小作人応ぜざるに因る |
| 要求事項 | 土地返還要求 |
| 發生 | 昭和十年三月七日 |
| 終熄 | 昭和十年四月十八日 |
| 關係地種類面積 | 田一反四畝二十五歩 |
| 小作人關係團体 | ナシ |

**經過**

~~三月十七日地主は土地返還の小作調停を申立~~

大正十三年小作人に該地を小作せしめる際現地主か成人の暁には土地返還すべき條件にて今日に至りたる為再三交渉したるも離作料反当り百円を要求し諾し不能の場合は向ふ三ケ年間小作料全免せらるべしと強硬なる態度を以て應ぜざる為地主は三月七日土地返還の小作調停の申請をなす

四月十八日同村役場にて調停委員会を開催、地主は絶対土地返還、小作人は小作継続を主張し置非土地引上の場合は反当百円を要求したるも調停者の熱心なる斡旋に依て遂に左記条件にて解決す

**結果**

一、本件田地を昭和十一年十二月末日迄引續き現小作人に小作せしむること

二、本件田地の小作米を二俵（三斗四升入）とすること

**備考**

財團法人協調會福岡出張所